

# 木島平小だより

学校教育目標『心と体をひらいて学ぶ子ども』



令和5年9月29日(金)  
第7号 木島平小学校

“今年は秋が来るのだろうか？”と心配していたのがウソのように朝晩の気温は肌寒さを感じるようになりました。学校に登校してくる子どもたちの服装も長袖や長ズボンが増えてきました。日中の気温上昇もやはりそれほどの暑さを感じる事がなくなり、季節の移ろいを感じます。気候だけでなく、木島平村の有名な特産品でもあるお米の収穫が始まったことから秋を感じます。大きなコンバインが田んぼに入り、一気に刈り取っていく様子は圧巻です。そういう稲刈りの風景や、刈り取りの終わった田んぼと稲穂が残る田んぼが見せるパッチワークのような景色も、今の季節ならではの木島平の風景です。

木島平小学校では、来週10月12日(水)に全校稲刈りを予定しています。5年生が地域の方のご指導・ご協力をいただきながら育ててきた稲は、しっかり重みのある稲穂をつけることができました。それを、5年生が考えた計画をもとに稲刈りをする全校稲刈り。姉妹学年で行う鎌を使って手で刈り取る稲刈りも、5年生の行うはげかけも、木島平小学校の大切な秋の風景の一つです。



## 万が一の備えとして～予告なしの避難訓練・煙体験～

万が一を想定して年間3回行っている避難訓練は、授業中に地震や火災が発生することを想定し、教師が指示を出して避難をします。しかし、学校生活には教師と一緒にいない場面(休み時間・掃除の時間など)も多くあります。そこで、9月の避難訓練では、『子どもたち自身で避難できるようにすること』をテーマに実施しました。そのため、子どもたちはもちろん先生方にも避難訓練の日時を伝えず、突然に行った避難訓練でした。

9月5日(月)の2時休み中に突然鳴り響いた緊急地震速報のデモテープ音。続いて地震の音や避難指示の放送がかかるという状況での訓練を行いました。2時休み中なので、子どもたちは思い思いの場所で過ごしていて、近くに大人がいない状況での訓練開始となりました。職員室から放送をかけながら見ていると、放送に気づくと鬼ごっこをやめて集まって頭を守るために手を置いている姿が見られました。昇降口では、低学年の子に「教室に戻らなくていいんだよ」と避難を促す高学年の姿もありました。避難への動き出しに多少時間差がありましたが、どの子も落ち着いて黙って避難する姿は、これまでの避難訓練の積み重ねの現れだったように感じます。

煙体験は、火災現場を人工的に再現し、視界の悪さ、恐怖感などを体験しておくことで、万が一の時の行動に役立てるように行いました。真っ白になった理科室内を低い姿勢になって歩いた子どもたち。前に友だちがいるから行き先がわかるけど、“あの状況で一人だったら…”と思うと、子どもたちも煙の怖さを改めて感じたことでしょう。本当の火災だと煙の濃さによる層が見え、床に近いところは煙が少なくなるそうですが、煙はもっと濃くなり、壁づたいでないと歩けないそうです。予防できる災害の火災とはいえ、自然災害による火災も考えられます。今回の避難訓練が子どもたちにとって大きな学びの場になりました。



## 大勢の参加に感謝～土曜参観・PTAスポーツ交流会～

土曜日ということもあり、お父さんやおじいさん・おばあさんの参加も多く、普段学校での様子を見ていただけない方にも子どもたちの学びの様子を見ていただく機会となりました。授業中のお子さんの様子はいかがでしたか？多くの方に見られていることで、いつも以上に学習に向かう意識が高くなる子がいたり、発言がガクッと減ってしまう子もいたりしたように思います。『見られる』ことがプラスにもマイナスにもはたらくのは、大人も子どもも一緒ですね。『見られる』ことで成長することはたくさんあります。参観日、公開授業、発表会などを重ねながら、子どもたちの成長を支えたいと思います。



午後は、4年ぶりのPTAスポーツ交流会を行いました。フラバールバレーを学年ごとのチームに分かれて楽しみました。不定型なボールなので、予想外の動きをすることもあり、終始笑顔あふれる交流会となりました。試合をして対戦する中で、勝ちに向かってプレイするけれど、熱くなりすぎず、交流をメインとした試合展開となり、終始和やかな時間をみなさんで過ごすことができました。参加いただいたみなさん、ご参加ありがとうございました。

このスポーツ交流会の開会式において、第14回長野県PTA三行詩コンクール応募点数4, 209点の中から、一般の部の優良賞に本校PTA小林美由紀さんの作品が選ばれ、表彰が行われましたので、あわせてお伝えいたします。

【受賞作品】 横断歩道 渡り終え  
止まってくれた車に体を向け ありがとうのお礼  
「えらいね」の言葉に「ふつうだよ」  
そんな君が 誇らしい



## 五感を通して学ぶ～社会見学の実施～

子どもたちが学習を進めていく中で、教科書や資料を読んだり、教師の話を聞いたりしながら学びあっている子どもたちですが、その場所に行って実物を見たり、そこで働く方の話を聞いたりすることでより学習が深まることがあります。この頃、多くのクラスが学校から外での学びを求めて見学に出かけています。2年生は木島平村給食センターに出かけ、毎日食べている給食のできるまでの過程を学習したり、食材調達や給食調理にかかわる方の気持ちを知ったりしながら、今後自分たちの育てている大豆を調理するために必要なことを考えるきっかけをもらいました。3年生は、木島平村のことを調べていく中で木島平村にある『ブリーズ』という会社に出会い、『ブリーズ』さんで製作しているテントを見に出かけました。自分たちの住む木島平村にある会社がすごい物を作っていることを実感した子どもたちです。4年生は、社会科の学習として、長野市の長沼排水機場や長野県庁、善光寺の見学に行きました。防災・減災にかかわる長沼排水機場や県庁の役割を知る上で、現地に行ってその機械を見たり、仕事にかかわる方の話を直に聞いたりしたことで、学校での学習の理解がより深まったと思います。6年生は、10月4日(水)～6日(金)まで宿泊体験学習があり、東京に行って様々な施設を見学する中で多くの方の話を聞いたり体験したりしてきます。木島平村とは大きく異なる街中の風景も大きな学びになることでしょう。

見学先では、子どもたちは自分の五感を使って学びます。教室では学べないこと、気づかなかった新たな疑問に出会い、さらに学びが深くなります。こういうことに子どもの実感は伴わないかもしれませんが、子どもたちの心の中に深く刻み込まれることは確かかと思えます。それも一つの学びの深まりかな、と考えます。



8月末から9月中旬にかけて

## 教育実習生が来ました

夏休み明けから9月末の期間に、大学で教職について学んでいる学生(本校卒業生)が1人、木島平小学校に教育実習に来ました。4年1組に入り、多くは4年1組の子どもたちとかかわった教育実習となりましたが、全クラスの授業を参観し、休み時間に様々な学年の子どもと話をして過ごした実習生。子どもたちにとっても有意義な時間を過ごすことができたようです。

今日の先生の話は、SDG sというものについてです。この言葉は聞いたことがありますか。なぜ今日みなさんにこのお話をしようと思ったかという、きっかけはこのノートです。みなさんも1冊ずつ教室で配ってもらったものです。このノートは先週の金曜日に木島平村教育委員会の関教育長先生が学校に届けてくださり、代表して6年生の岡田万尋さんが受け取ってくれました。では、教育委員会の人を買ってくれたものかという、そうではありません。セイコーエプソンという会社の人が木島平村の教育委員会にノートを寄付してくださり、そのノートが木島平小学校に来てみなさんの手元に届いたということです。このノートに使われている紙は、このエプソンの会社で作られたのですが、普通のノートの紙と作られ方が違います。普通紙は森や林の木を切ってそれを原料にして作るのですが、このノートの紙は、このスーパーラボという機械を使って一度使った古い紙を新しい紙に作り直しました。ノートが一番後ろのところに書いてあるので、興味のある人は読んでみましょう。エプソンというのはとても大きな会社なので、たくさんの紙が使われその中には使い終わって捨てられてしまうものもあります。その紙をそのまま捨ててしまうのではなく、もう一度新しい紙に作り直して使うための機械がこのスーパーラボということです。こうしてできたのがこのノートです。そして、エプソンのみなさんはこのノートを使うことで「地球の環境やSDG sについて考えるきっかけにしてください」というメッセージをくださいました。



そこで今日はみなさんとSDG sについて考えることにしました。SDG sは『サステナブル ディベロップメント ゴールズ』という英語の頭文字をとったものです。これを日本語にすると、『持続可能な開発目標』という言葉になります。まだちょっと難しい言葉なのでこれをもう少し易しい言葉で言い直すと『人間が地球で暮らし続けていくための目標』となります。今、先生もみなさんも地球で普通に暮らし続けていくことができます。“そんなSDG sなんてなくても生きていくこと、暮らしていくことができるよ”と思うかもしれませんが、実はそうではないのです。「このままでは地球で暮らし続けることができなくなるような大変なことが起こってしまうかもしれない、だから世界中の人がいつまでも地球で暮らし続けていくためにやっぴいなくていけないことを決めて、実行していこう」というのがSDG sなのです。では、地球で暮らし続けることができなくなる問題ってどんなことで、そうならないようにするためにはどんなことをすればいいのか思い浮かぶことはどんなことでしょうか。それを17個のテーマで表したのがSDG sです。



たとえばSDG sの2番は、『食べ物がないと死んでしまう人をゼロにしよう』というものです。食べ物が食べられなかったら生き続けることができなくなります。だからそんなことが起こらないようにしていこうということです。SDG sの3番は、『すべての人が健康に暮らせるようにしよう』というものです。今回も人類は世界中でコロナという新しい病気と闘っています。世界中の研究者の力でコロナに負けずに生き続けることができます。

では、このノートはどうSDG sと関係するのかを考えてみました。さっき話したようにこのノートの紙は一度使った古い紙を新しい紙に作りかえています。そうすると、新しい紙を作るための木を切らなくてすむようになります。それから会社の中で紙を作るので新しい紙を運んでくるためのトラックなどの自動車を走らせなくてすむようになります。どちらも地球温暖化の原因となる二酸化炭素を減らすことにつながります。そうするとSDG sの13番の『人が住むことができない気候になるのを防ごう』という目標の実現につながります。一度使った紙をもう一度使うことができるようになればSDG sの目標の実現につながると考えて、エプソンの会社ではスーパーラボという機械を開発し、さらにSDG sについて小学生のみなさんにも考えてほしくてこのノートをくださいました。ぜひ、みなさんもSDG sについてもっと調べたり考えたり行動したりしてください。



きっとみなさんの中にはもうSDG sの行動をしているという人がいると思います。たとえば、給食は残さずに全部食べているよという人が大勢いると思います。それは給食を全部食べると食べ物がむだにならないので、SDG sの12番『作る人も使う人も責任ある行動をとろう』とつながっています。お店でレジ袋をもらわないようにしているという人、おうちの人もいると思います。これは、プラゴミを減らすと海の汚れを減らせるので、SDG sの14番『海の資源を守り、大切に使う』につながります。また、今日も地域の人に元気にあいさつをしてきてくれた人がいると思います。先生に校門であいさつをしてくれた人もたくさんいてうれしかったです。これもSDG sにつながります。だれにでもあいさつをすることは、すべての人を大切にすることにつながります。SDG sの16番には『平和ですべての人が守られる社会を作ろう』とあります。みんなのあいさつ、だれにでもあいさつをすることは、すべての人を大切に、すべての人が守られる社会につながります。ぜひ、これからもだれにでもあいさつができる人になっていってください。

今日(9月20日)は今年度2回目の自主公開学習検討会です。たくさんの方がみなさんの学習の様子を参観に来ます。ぜひ、いつも通りに真剣に考えたり、思ったことを伝えたり、聞いたりしてください。実はこれもSDG sにつながります。SDG sの4番は『だれもが公平によい教育を受けられるようにしよう』です。すべての子どもが学校で学習をすることができることはとても幸せなことです。それができない外国の国もあります。ぜひ、みなさんはしっかりと学習をして、自分の好きなもの、興味が持てるものを見つけてください。その興味を生かしていくことで、コロナに打ち勝つための研究者やスーパーラボのような役立つ機械の開発者になるという人も生まれるかもしれません。そのために1時間1時間の授業を大切に力をつけていきましょう。

令和5年度

10月行事暦予定表

日	曜	行事・その他	朝	下校時刻	給食
1	日				
2	月		児童会ショート学級	15:20(1・2年) 16:10(3～6年)	○
3	火		読書	15:20(1～3・6年) 16:10(4～5年) 17:00(スキ一部)	○
4	水	6年宿泊体験学習①	学級	15:20(全校)	○
5	木	6年宿泊体験学習②	音楽集会	15:20(1年) 16:10(2～5年) 17:00(スキ一部)	○
6	金	6年宿泊体験学習③	学級	15:20(1～3年) 16:10(4～6年) 17:00(スキ一部)	○
7	土				
8	日				
9	月	スポーツの日			
10	火	6年振替休業 ステージ作り(5年) 視力検査① 5年生稲刈り	読書	15:20(1～3年) 16:10(4～5年) 17:00(スキ一部)	○
11	水	音楽会特別時間割開始 楽器搬入(6年) 全校稲刈り 児童会⑧ 視力検査② 雪ん子人権子ども会⑥	稲刈り始めの会	15:20(全校)	○
12	木	全校稲刈り予備日 歯科健診①	音楽集会	15:20(1年) 16:10(2～6年)	○
13	金	視力検査③	児童会ショート学級	15:20(1～3年) 16:10(4～6年)	○
14	土	北信州植樹祭(6年) みどりの少年団交流会(6年)			
15	日				
16	月		音楽集会	15:20(1・2年) 16:10(3～6年)	○
17	火	3年社会見学(デリシア飯店)	読書	15:20(1～3年) 16:10(4～6年)	○
18	水		音楽集会	15:20(全校)	○
19	木	教育課程研究協議会のため 休日			
20	金	プログラミング学習②(5年)	校長講話	15:20(1～3年) 16:10(4～6年)	○
21	土				
22	日				
23	月		音楽集会	15:20(1・2年) 16:10(3～6年)	○
24	火	尿検査	読書	15:20(1～3年) 16:10(4～6年)	○
25	水	尿検査予備日 SC山田先生来校	児童会ショート学級	15:20(全校)	○
26	木	中学生職場体験①	音楽集会	15:20(1年) 16:10(2～6年)	○
27	金	音楽会 引き渡し訓練 中学生職場体験②	学級	下校14:10(全校・引き渡し訓練)	○
28	土	村民祭・人権フェスティバル			
29	日				
30	月	読書旬間(～11/9)	学級	15:20(1・2年) 16:10(3～6年)	○
31	火		読書	15:20(1～3年) 16:10(4～6年) 17:00(スキ一部)	○